

大阪体育大学

# CLUB GUIDE

クラブガイド

ouhs since 1965

スポーツと仲間をつなぐ人になる。

本物を学び、極める  
 **大阪体育大学** OSAKA UNIVERSITY OF HEALTH AND SPORT SCIENCES 入試部

〒590-0496 大阪府泉南郡熊取町朝代台1-1  
TEL.072-453-7070 FAX.072-453-8970

<https://www.ouhs.jp/>





# 強化クラブ/クラブ・同好会一覧

## CONTENTS

- 03 クラブ員インタビュー サッカー部員
- 05 クラブ員インタビュー 野球部員
- 07 クラブ員インタビュー ハンドボール部員
- 09 監督インタビュー
- 11 スポーツ施設キャンパスマップ
- 13 強化クラブ紹介
- 26 クラブ・同好会紹介
- 33 強化クラブSNS
- 34 大阪体育大学DASHプロジェクト

|   |   |  |  |   |
|---|---|--|--|---|
| <b>BALL GAME</b><br>球技                                    | <b>アメリカンフットボール部</b><br>AMERICAN FOOTBALL<br>男子：41名  | <b>硬式野球部 男子</b><br>MEN'S BASEBALL<br>部員数：202名    | <b>硬式野球部 女子</b><br>WOMEN'S BASEBALL<br>部員数：32名     | <b>軟式野球部 男子</b><br>MEN'S RUBBER-BALL BASEBALL<br>部員数：65名                              |
| <b>軟式野球部 女子</b><br>WOMEN'S RUBBER-BALL ASEBALL<br>部員数：31名 | <b>サッカー部 男子</b><br>MEN'S FOOTBALL<br>部員数：225名       | <b>サッカー部 女子</b><br>WOMEN'S FOOTBALL<br>部員数：37名   | <b>テニス部 女子</b><br>WOMEN'S TENNIS<br>部員数：25名        | <b>テニス部 男子</b><br>MEN'S TENNIS<br>部員数：51名   |
| <b>ソフトテニス部 男子</b><br>MEN'S SOFT TENNIS<br>部員数：38名         | <b>ソフトテニス部 女子</b><br>WOMEN'S SOFT TENNIS<br>部員数：13名 | <b>ソフトボール部 男子</b><br>MEN'S SOFTBALL<br>部員数：20名   | <b>ソフトボール部 女子</b><br>WOMEN'S SOFTBALL<br>部員数：19名   | <b>バスケットボール部 男子</b><br>MEN'S BASKETBALL<br>部員数：60名                                    |
| <b>バスケットボール部 女子</b><br>WOMEN'S BASKETBALL<br>部員数：45名      | <b>バドミントン部</b><br>BADMINTON<br>部員数：37名              | <b>バレーボール部 男子</b><br>MEN'S VOLLEYBALL<br>部員数：41名 | <b>バレーボール部 女子</b><br>WOMEN'S VOLLEYBALL<br>部員数：33名 | <b>ハンドボール部 男子</b><br>MEN'S HANDBALL<br>部員数：51名  |
| <b>ハンドボール部 女子</b><br>WOMEN'S HANDBALL<br>部員数：52名          | <b>フィールドホッケー部</b><br>FIELD HOCKEY<br>男子：9名<br>女子：5名 | <b>ラグビー部</b><br>RUGBY<br>男子：96名                  | <b>ラクロス部</b><br>LACROSSE<br>女子：32名                 |  |

|   |  |   |  |  |
|---|--|---|--|--|
| <b>BUDO</b><br>武道・格闘技                               | <b>剣道部 男子</b><br>MEN'S KENDO<br>部員数：55名                        | <b>剣道部 女子</b><br>WOMEN'S KENDO<br>部員数：21名   | <b>柔道部 男子</b><br>MEN'S JUDO<br>部員数：23名           | <b>柔道部 女子</b><br>WOMEN'S JUDO<br>部員数：14名           |
| <b>空手道部</b><br>KARATE<br>男子：4名<br>女子：7名             | <b>なぎなた部</b><br>NAGINATA<br>女子：3名                              | <b>日本拳法部</b><br>NIPPON KEMPO<br>男子：1名   | <b>ボクシング部</b><br>BOXING<br>男子：7名                 | <b>レスリング部</b><br>WRESTLING<br>男子：8名<br>女子：3名       |
| <b>TRACK &amp; FIELD</b><br>トラック&フィールド競技            | <b>陸上競技部 女子</b><br>ATHLETICS<br>部員数：51名                        | <b>陸上競技部 男子</b><br>ATHLETICS<br>部員数：153名  | <b>WATER SPORTS</b><br>ウォータースポーツ                 | <b>水上競技部 女子</b><br>WOMEN'S SWIMMING<br>部員数：30名     |
| <b>OTHERS</b><br>その他                                | <b>アルティメット部</b><br>ULTIMATE<br>男子：42名<br>女子：19名                |   | <b>水上競技部 男子</b><br>MEN'S SWIMMING<br>部員数：39名     | <b>ライフセービング部</b><br>LIFE SAVING<br>男子：20名<br>女子：2名 |
| <b>トライアスロン部</b><br>TRIATHLON<br>男子：10名<br>女子：3名     | <b>アスレティックレーナーチーム</b><br>ATHLETIC TRAINERS<br>男子：20名<br>女子：16名 | <b>アダプテッド・スポーツ部</b><br>ADAPTED SPORTS<br>男子：19名<br>女子：10名                             | <b>GYMNASTICS DANCE</b><br>体操・ダンス                | <b>体操競技部 男子</b><br>MEN'S GYMNASTICS<br>部員数：42名     |
| <b>体育実技研究部</b><br>SPORTS RESEARCH<br>男子：6名<br>女子：3名 | <b>ダブルダッチ部</b><br>DOUBLE DUTCH<br>男子：19名<br>女子：17名             |  | <b>体操競技部 女子</b><br>WOMEN'S GYMNASTICS<br>部員数：19名 | <b>ダンス部</b><br>DANCE<br>男子：3名<br>女子：11名            |
| <b>野外活動部</b><br>FIELD WORK<br>男子：11名<br>女子：9名       | <b>幼児体育研究会</b><br>INFANT SPORTS<br>男子：21名<br>女子：24名            | <b>CLUB 同好会</b>   | <b>ローイング同好会</b><br>ROWING<br>女子：1名               | <b>新体操部</b><br>RHYTHMIC GYMNASTICS<br>女子：5名        |



# FOOTBALL

サッカー部 男子 **横山 翔大 くん**

3歳年上の兄と一緒に、4歳からサッカーを始めた。東海大学付属相模高等学校に進学し、2年の時に全国高校総体サッカー競技大会に出場。大学2、3年次には、関西選抜メンバーに選ばれた。ポジションはMF。



クラブ活動において一番楽しい瞬間は？

## 守備・攻撃陣の士気が高まるゴールの瞬間

### Q1 サッカー歴は？ 18年

3歳上の兄の影響で、4歳から地元のクラブチームに入りました。

### Q2 練習で気をつけていることは？

常にモチベーションを保つこと。また、4年次生が中心となって全体を引っ張っていけるよう心掛けています。

### Q3 大学で変化したこと

食生活や睡眠などの生活習慣が変わり、アスリートとしての意識が高まりました。

### 技術力と意識の高さが大阪体育大学への進学を決め手に

目標は、プロサッカー選手になること。大阪体育大学への進学を決めたのは、サッカーをする環境や設備が整っていることはもちろん、先輩のサッカーに対する姿勢とプレーの質の高さに強く惹かれたからです。進学前、練習に参加して、先輩の勝ちにこだわる真剣さに圧倒され、無駄な動きのないスピード感にレベルの差を痛感しました。同時に、この環境でなら、サッカー選手として大きく成長できると感じました。また、授業では、保健体育の教員免許が取得できることも、大阪体育大学への進学を決め手になりました。



### 先輩の言葉に励まされ覚悟が決まった

大体大入学後、変化したのは、食事や睡眠に気を配るようになったことです。授業や平川ゼミで学んだトレーニング方法や栄養学、心理学を生活に取り入れることで、練習の質が上がり、試合でもベストパフォーマンスを発揮できるようになりました。もちろん、1年生の時は、試合でミスをして落ち込むこともありました。そんな時、先輩の「失敗してもチャレンジを続ける」という言葉に救われ、「ピッチでは、どんどんチャレンジしていこう!」と覚悟が決まりました。下を向いていても前を向いても、過ぎる時間は同じです。大切なのは、「限られた時間内で、いかに練習を充実させ、成長するか」です。上級生になった今、ミスをした後輩を鼓舞できるのは、先輩に励ましていただいた経験があるからだと思っています。

### チームをまとめる「闘争心」を引き継いでいきたい

チームが一丸となって戦うために、大事にしているのは「闘争心」です。1年次、先輩のワンプレーにける強い思い、勝ちにこだわる粘り強さがチームに一体感を生み、関西学生サッカーリーグ優勝という快挙に結びつきました。その体験を後輩にも味わってほしいという思いで、練習では下級生がプレーしやすいような声掛けをしています。今、キャプテンとして、より良いチームをつくるために何をすべきかを考えながら、活動しています。難しさを感じることもありますが、その中で、自分のことだけにとらわれずに、他の選手に気を配ったり、チームを第一に考えられるようになったことは大きな変化です。また、チームの強みや課題を見極める力が付いたのも、リーダーを務めたからだと思っています。

大好きなサッカーをしながら成長できたのは、整った環境と、監督やコーチ、スタッフ、トレーナーのおかげです。感謝を忘れず、卒業後は、部活で身に付けたコミュニケーション力を生かして、目標にチャレンジし続けたいと思います。

### sports science 進化するプラクティス

生活からプレーまで基本重視の指導で人格形成を目指す

怪我なく質の高いプレーができるよう、歩く動作から服装、食べものなど多岐にわたって基本を教え、人格形成を目指しています。



松尾 元太 監督

### Routine of a day 1日のルーティン

09:00



#### 散歩

起きてすぐに、外に散歩に出かけるのは朝のルーティンの一つ。10分程度、近所を歩くのですが、外の空気を吸うとリフレッシュ出来ます。

10:30



#### 授業やゼミ出席

スポーツ心理カウンセリングコースを選択。緊張が体に与える影響や、緊張をほぐす方法を学び、試合に取り入れています。ゼミでは、体のつくりや視覚動作、心理学などを幅広く学んでいます。

12:30



#### 食事

練習でも試合でも、ベストパフォーマンスを発揮できるよう、食事には気を使っています。気を付けているのは「何を食べるか」より「何を食べないか」。栄養学を学んで食生活が変化しました。

16:30



#### 練習

試合の映像を見て、守備・攻撃それぞれの課題をコーチがフィードバック。その後、課題の克服と長所を伸ばすことを意識して練習します。外部コーチに新しい戦術を教わることもあります。



# BASEBALL

硬式野球部 男子 **大槻 龍城 くん**

野球をしていた兄の影響で、小学1年生から野球を始める。中学校では札幌手稲ボーイズに所属し、全日本中学野球選手権ジャイアンツカップに出場。駒澤大学付属苫小牧高等学校では、明治神宮野球大会でベスト8、選抜高等学校野球大会で2回戦まで進出。大学1年次、全日本大学野球選手権にスタメン出場。ポジションは外野手。

クラブ活動で大切にしていることは?

## 「最後までやりきる!」が大阪体育大学野球部のモットーです

### Q1 野球歴は? 17年

小学1年生の時、野球をしていた兄の影響で始めました。小・中・高校でも主将を経験しました。

### Q2 練習で気を付けていることは?

対戦チームのピッチャーの特徴など、試合相手を意識して練習することです。リーグ期間は、集中力を高められるよう声掛けをしています。

### Q3 高校生がすべきトレーニングは?

体幹と下半身のトレーニングです。プレーをする土台となる部分であり、パフォーマンスの向上にもつながると思います。



### 全国レベルを体感し意識や練習方法が変化

大阪体育大学の野球部は、選手主体で活動しています。このクラブでなら自分自身が成長できると感じ、大体大に進学しました。

野球部に入部して感じたのは、レベルの差です。1年次の時、明治神宮野球大会で全国レベルの野球を体験して、高校生とは次元の違うプレーの質の高さに圧倒されました。そして、「もっと、がんばらなければ!」と奮い立たされました。その後、自分の技術を上げる意識が高まり、練習方法も練習量も変わりました。



### 練習でも試合でもあきらめない気持ちが大切

野球部のモットーは、「最後までやりきる」。単純な練習も最後まで集中できなければ、約3時間の試合で最後まであきらめずに戦えないと思っています。大切なのは、練習はもちろん、試合で勝っていても負けていても戦い抜くことです。2022年度阪神大学野球連盟春季リーグ戦では、強豪チーム相手に延長の末タイブレークになり、サヨナラ勝ちしました。この劇的な勝利は、普段から最後まであきらめずに、やりきることを大切にしてきたからだと思っています。春季リーグ戦では、野手の得点力が上がり、1試合平均4点を取れるようになったのでチームの成長を感じました。1試合の平均得点が2点にとどまった2021年秋季リーグ戦後、バッティング練習を集中的にこなして強化した成果だと感じています。

### 大体大野球部での学びと経験を社会人野球で生かしたい

主将になって、監督からは「お前の言葉や行動一つがチームを変えることができる」とアドバイスをいただきました。その言葉を真摯に受け止め、言葉だけでなく、行動で示すようになりました。強いチームは、上級生が道具の準備や片付けをしています。そんなチームにするためには、まずは主将である自分が率先して行動する必要があると感じたからです。

チームのモチベーションを高めたり維持したりするのも、主将の役割です。大会直後は目標を見失い、負けた悔しさを忘れて楽な方向に流れてしまいがちです。また、一人の気が抜けると、チーム全体にも影響を与えてしまいます。そうならないためにも、練習ではアップに入る段階から、試合での勝利を目指せるような声掛けをしています。今は、選手全員が「リーグ優勝」「神宮大会で勝ち進む」という同じ目標を持ち、引き締まった雰囲気の中で練習に打ち込んでいると感じています。

主将を務めて、チームをまとめる難しさややりがいを体験し、人間的に成長することができました。卒業後は、社会人野球チームに入る予定です。大体大野球部で学んだ技術やリーグ戦での経験を生かして、どの環境にいても、必要とされる人間になれるよう努力していきます。



### sports science 進化するプラクティス

学生たちが考えたトレーニングを取り入れています

トレーニング内容は、学生トレーナーとコーチが考えています。最近では、ボールの見え方が変わり、ボールへの反応が良くなる「ビジョントレーニング」をアップに取り入れています。



中野 和彦 監督

### Routine of a day 1日のルーティン

09:00



#### 授業と自主練習

授業に出席。授業がない日は、室内でバッティングの自主練習をしています。1年次の時は、力のある球を打ち返すために、バッティングフォームの無駄を省き、スイングスピードを上げる練習をしました。

13:00



#### 授業と自主練

グラウンドと室内はいつでも使えるので、午後空き時間に自主練習をしています。他の選手が自主練をする姿を見ると刺激を受け、自分もがんばろうと思います。その循環がチームの底上げにつながっています。

16:20



#### 全体練習スタート

アップの後、キャッチボール、守備練習、バッティング練習を行います。集中力が切れると単純なゴロや連携プレーでミスが出ます。アップの段階から試合を意識できるように声掛けでモチベーションを高めています。

19:00



#### 自主練習とケア

練習内容や頻度は、各自で考えて取り組みます。練習の前後には、授業で学んだストレッチやアイシングを取り入れています。知識を得た上で行うと、翌日の体の変化にも意識が向き、効果を実感できます。



# HANDBALL

ハンドボール部 女子 岡田 彩愛 さん

小学2年生の時、友人に誘われてハンドボールを始める。2017年、高水高等学校在学中、女子ユースチーム代表メンバーに選出され、第7回女子ユースアジア選手権で銀メダルに輝いた。大学では全日本学生選手権大会（インカレ）8連覇に貢献。4年次には、日本代表メンバーとして強化合宿に参加している。ポジションはセンター。

クラブ活動で一番うれしかったことは？

## レギュラーとしてプレーしたインカレで8連覇を達成！

### Q1 ハンドボール歴は？ 15年

小学2年生の時、幼馴染に誘われて、ハンドボールを体験したのがきっかけです。

### Q2 プレー中、一番テンションが上がるのは？

試合中に、うまくゲームコントロールができた時です。ロングシュートが、ゴールに吸い込まれていったときは、快感です！

### Q3 食事で気を付けていることは？

授業での学びを生かして、バランスの良い食事を心掛けています。特に、炭水化物とタンパク質は意識して摂取しています。



### 考えてプレーをする練習方法で日本一に

大阪体育大学のハンドボール部は、インカレで8連覇を果たし、実業団チームも参戦する日本ハンドボール選手権大会でベスト4に食い込む強豪チームです。勝つために日々取り組んでいるのは、自分で考えてプレーすることです。練習中、監督から「なぜ、そのようなプレーをしたのか」と問われることは少なくありません。選手も、一つひとつの動きの狙いを説明できるよう、意図を持ってプレーしています。こうした練習を通して、試合で瞬時に判断をする力を鍛えています。

高校では、監督から指示されることが多かったのですが、入部当初はこのような練習方法に戸惑いました。また、毎日の速攻練習や実践練習は厳しく、戦術を理解するのに時間もかかりました。それでもがんばれたのは、この練習を重ねれば、狙い通りのプレーができ、もっと強くなれると感じていたからです。3年次、インカレで初めてレギュラーとしてコートに立って日本一に輝いたとき、今までの練習が勝利につながったと実感しました。

### 下級生も意見できる雰囲気づくりを心掛ける

キャプテンになってからは、チーム第一に考えるようになりました。意識しているのは、まずは自分が行動すること。そして、下級生からも意見をもらえるような雰囲気づくりです。また、後輩にアドバイスをしたり、怪我で練習に入れないメンバーと話をするなど、選手全員がモチベーションを保ち、同じ目標に向かってがんばれるよう気を配っています。

下級生の時、自分のことだけで精いっぱいだった私にとって、周りを気づかえるようになったのは大きな変化です。選手全員に目を向けることは簡単ではありませんが、同級生の協力のおかげで、良いチームづくりができていと感じています。

### ハンドボールのスキルとコミュニケーション力が高まった

上級生や下級生との活動を通して、コミュニケーション力が上がったことにも成長を感じています。また、ハンドボールへの考え方も変わりました。以前は個人技を重視し、「どうシュートまで持って行くか」を考えていましたが、今は「他の選手を生かすにはどうすればよいか」にも意識を向けられるようになりました。その結果、試合で攻撃の選択肢が増え、プレーの質も上がったと感じています。

大体大では、ハンドボールのスキルを磨き、社会で必要なコミュニケーション力を高めることができました。卒業後は、実業団でハンドボールを続けて、活躍したいと思います。



sports science

### 進化するプラクティス

相手チームの分析や課題の洗い出しに動画を活用

相手チームのエースのシュートの特徴や攻撃パターンを、VTRから切り取って分析。自分のチームの分析も同様に行って、長所を見極め、課題を洗い出しています。

楠本 繁生 監督

### Routine of a day 1日のルーティン

09:00

#### 自主練習

体育館が空いていたなら、自主練習をします。特に、前日の練習でできなかったところを強化したりシュート練習に取り組みます。

10:30

#### 昼食

自分でお弁当を作っています。昨年まで、サポートスタッフの管理栄養士さんが発信してくださっていた自炊レシピを参考に、栄養バランスに気を付けています。

16:30

#### 練習開始

チームと自分の課題を意識しながら、練習に取り組んでいます。特に力を入れているのは、速攻練習。監督がいないとき、練習メニューを考えるのは私の役割です。

19:30

#### 練習終了

全体練習のあとは、シュートなどの自主練習をしています。その後、授業で学んだアイシング、トレーナーに教わったストレッチなどを取り入れてケアし、怪我をしにくい体づくりをしています。



# Coach's Voice

ハンドボール部女子  
楠本 繁生 監督



## 当たり前をおろそかにしない それが、勝利への近道



1964年生まれ。大阪体育大学在学中、全日本学生選手権優勝を経験。本学卒業後は京都府立洛北高校でハンドボール部を指導し、インターハイ4連覇を達成した。2010年より、本学ハンドボール部女子の監督に就任し、全日本学生選手権大会（インカレ）8連覇を達成。年齢別日本代表チームの監督も務め、第24回世界学生選手権ではチームを優勝に導いた。2015年度日本ハンドボール学会賞を受賞。現在は女子ハンドボール日本代表監督も兼任している。

### 強みを見極め 常勝チームを目指す

大阪体育大学ハンドボール部女子の魅力は、高い目標を持ち、自分に負けずチャレンジしている選手が多いこと。学生スポーツではありますが、選手全員が、勝ちにこだわって厳しい練習に励んでいます。その結果、学生の中では負け知らずのチームに成長し、現在、インカレでは8連覇と負けなしです。

今、新4年次生は、継続して常勝チームになるためのチームづくりに励んでいます。連覇するたびに、下級生たちが背負うものは大きくなります。先輩に続いて“高い山”に登るには、周りの声に左右されず、自分たちが何を目標して何を強みに戦っていくのかを、自分たちで決めて精進する必要があります。選手たちは、相手チームの研究より、まずは、自分のチームをしっかりつくることに集中して、がんばっています。



### 何を目的に練習するのか 意識することが成果につながる

練習で重視しているのは、“当たり前”をおろそかにしないこと。ルーティンの練習は、その大事さを忘れて、何も意識せずにしてしまいがちです。そうした練習は、自分の成長にはつながりません。しかし、選手自身が何のための練習かを理解すれば、成果は必ず上がります。練習の目的を選手に伝え続けることは、私の役割です。それが、質の高い練習につながり、試合での勝利に結びつくと考えています。

「試合」は「試し合い」。普段の練習で何を試したいか、見つけることも大切です。試して成功すると、できる喜びにつながります。それこそスポーツの面白さであり、強さの秘訣だと思っています。

社会では、ハンドボールで日本一になったことは役に立たないかもしれません。しかし、4年間、厳しい練習を続けた経験は糧になり、社会で必要とされる人間に成長できると考えています。選手には、部活を通して、練習はもちろん、当たり前のことをきちんとできる人になってほしいと願っています。



### 卒業生が与えてくれたものを 選手たちに返していきたい

大体大の選手には、インカレに連れて行ってもらい、決勝戦のベンチにも何度も座らせてもらいました。緊張感を味わいながら、ゲームの流れを読み、采配するという貴重な経験ができたのは卒業生のおかげです。また、経験を重ねることで、どの領域に達すれば試合で勝てるかが分かってきました。現役生や、今後大体大ハンドボール部女子に入部する選手たちには、卒業生からもらったものを返していき、卒業後の活躍を後押ししたいと思います。



### Q1 ハンドボールの指導歴は？ 26年

大体大卒業後、京都府立洛北高校でハンドボール部の指導を開始。現在は、日本女子代表チーム監督を兼任しています。

### Q2 指導で気を付けていることは？

人間育成です。特にコミュニケーション力は社会で求められるので「昨日、何食べた？」など、普段の会話を大切にしています。

### Q3 新入生にまず教えていることは？

目標を持つこと、「強くなりたい」という気持ちを持つ大切です。また、先輩を見て学ぶよう伝えています。

### Routine of a day 1日のルーティン



**フリーアップ**  
ダッシュやジャンプなどで心拍数を上げ、練習に入りやすい状態に持って行きます。当初は10分行っていましたが、選手から「もう少し短くてもいい」と意見があり、現在は7分に設定しています。



**パス練習**  
始めは止まって、次は動きながら、最後はトップスピードで行います。大切なのは、試合で投げるパス・受けるパスを意識すること。毎日、練習をしても、試合ではミスが起こるので徹底して練習します。



**速攻練習**  
1人、2人の速攻から、3対2、4対3…とディフェンスとオフェンスを増やしていきます。どこが空いているのかを早く見つけて、素早くパスを出す技術が高めることが目的です。



**実践練習**  
試合のない充電期間中は、課題の発見と強化を目的に試合形式で練習を行います。何も考えずにプレーをすると、試合では再現できません。選手には、常に意図を持ってプレーするよう指導しています。



# ouhs campus SPORTS FACILITIES MAP

## 進化する大阪体育大学のスポーツ施設ってどんなところ？

マルチに各クラブが共存共栄する、大阪体育大学のスポーツ施設ってどんな環境で、どんな特徴があるの？  
そこでどのクラブがどんな練習をしているの？ そんな声に応えるべく、ここでは各施設をクラブ紹介とともに  
紐解いていきます。

VIRTUAL CAMPUS 360° パノラマでキャンパスを体験!!  
WEBでCHECK!!



各施設を色々な  
方向からチェック!



キャンパスの雰囲気  
を動画で見よう

### 第3体育館

全クラブ  
体操競技部(男女)・・・P23

### ATルーム

アスレチック  
トレーナーチーム・・・P26

### 第4体育館

バレーボール部(男女)・・・P18

### 第5体育館・ ハンドボールコート

ハンドボール部(男女)・・・P19

### テニスコート

テニス部(男女)・・・P16  
ソフトテニス部(男女)・・・P28

### 第1体育館

バスケットボール部(男女)・・・P17  
柔道部(男女)・・・P22  
剣道部(男女)・・・P21  
なぎなた部・・・P26

### 第2体育館

ダンス部・・・P25  
新体操部・・・P28  
空手道部・・・P30  
バドミントン部・・・P30

### 浪商高校体育館

日本拳法部・・・P28  
レスリング部・・・P29

### 第6体育館

水上競技部(男女)・・・P20  
ライフセービング部・・・P32  
アダプテッドスポーツ部・・・P27  
ダブルタッチ部・・・P32  
幼児体育研究会・・・P32

### 陸上競技場

陸上競技部・・・P24  
トライアスロン部・・・P27

### サッカー場

サッカー部(男女)・・・P15

### 野球場

硬式野球部(男女)・・・P14

### ラグビー場

ラグビー部・・・P14

### 多目的グラウンド

アメリカンフットボール部・・・P26  
アルティメット部・・・P27  
ソフトボール部(男女)・・・P29  
軟式野球部(男女)・・・P30  
ラクロス部・・・P30  
フィールドホッケー部・・・P31

### 屋内野球練習場

硬式野球部(男女)・・・P14

最高のパフォーマンスを  
出せるよう最高の環境が  
整っています!





# STRENGTHENING CLUB

強化クラブ

スポーツと仲間をつなぐ人になる

全国大会、世界大会を目指すクラブを強化クラブと認定。  
「スポーツ局」(平成30年発足)と各クラブとの連携により、  
円滑な競技力強化体制を図っている。

※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。  
※クラブ名・部員数・部長・監督名などは基本的に2022年度6月現在のもので、変更になる場合がございます。  
最新のクラブ情報はホームページでご確認ください。  
※主な成績は新型コロナウイルス感染症の影響による大会中止なども考慮し、2021年度を中心に掲載しています。



## RUGBY

ラグビー部  
(1968年創部)

**クラブの特徴やモットーは?** 何ごとにもひたすらチャレンジし、「前で前で戦うラグビー」を実践しています。**強さのヒミツはどなたところに?** ウェイトトレーニング、持久カトレーニング、基礎練習をひたすら継続。また、栄養士やトレーナーの指導のもとで食事管理や筋トレを徹底し、当たり前負けない強い体づくりに取り組んでいます。**練習場の自慢は?** 世界で初めて国際ラグビーボード(現ワールドラグビー)から公式認定された、体に優しい人工芝ラグビー専用グラウンド。時間を選ばず使用できる専用トレーニングルームが隣接しています。

【部長】中井 俊行 【監督】中井 俊行 【部員数】96名

▶▶ Record

◎2021年度関西大学ラグビーBリーグ 優勝



より高いクッション性があり、フィールド内にはミスト散水装置も設置。

## Men's BASEBALL

硬式野球部 男子  
(1968年創部)

**クラブの特徴は?** 自主性を生かしたクラブです。練習内容やチームづくりなど選手が主体となり、考えて野球をすることで自分自身の成長につながります。**練習時の雰囲気や内容は?** 部員みんなが仲間思いで、練習時もそれ以外でも相手を考える思いやりを持っています。練習からプレーのレベルが高く、細かな部分への意識が感じられるのは高校までとは違う点です。**自慢の練習環境は?** 両翼90m、センター120mの正規グラウンドです。ナイター設備も備え、ブルペンや雨天練習場のほか、センター後方には大型のスコアボードなども完備。

【部長】中山 健 【監督】中野 和彦 【部員数】202名

▶▶ Record

◎2021年度阪神大学野球連盟春季リーグ戦 3位  
◎2021年度阪神大学野球連盟秋季リーグ戦 3位



正規グラウンドは内野の黒土の範囲と産地が阪神甲子園球場と同じ。





# Men's FOOTBALL

サッカー部 男子  
(1965年創部)

**クラブのモットーは?**「闘争心」です。チーム一丸となって戦うことを徹底しています。同時にチームスポーツにおいては連携も大切なので、学年関係なく言い合える雰囲気づくりも大切にしています。個性豊かで明るい印象のクラブです。**クラブの特徴は?** 部員それぞれのサッカーに対する想いがとても強く、日々刺激を与えています。**練習環境の自慢ポイントは?** 全天候型の人工芝グラウンド。フィールド内にミスト散水装置を備え、年間を通して最高の状態でプレーできます。夜間の練習や試合にも対応できるようナイター設備も完備。

【部長】吉沢 一也 【監督】松尾 元太 【部員数】225名

▶▶ Record  
◎2020年度関西学生サッカーリーグ1部 優勝



西日本の大学初の全面人工芝グラウンド。レクチャールームもあり。



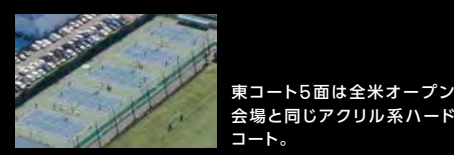
# Men's TENNIS

テニス部 男子  
(1965年創部)

**クラブの特徴は?** 初心者から上級者まで競技レベル関係なく、一緒に切磋琢磨できることです。ハードコート5面、オムニコート3面の充実した環境のもと、各自のレベルに合わせた目標に向けて練習に取り組んでいます。**練習で大事にしていることは?** 常に試合を想定した練習を行うこと。また限られた時間をムダにしないよう、常に全力で取り組むことを大切にしています。**強さのヒミツはどこに?** 監督からの的確な指導・アドバイスと、各選手に合わせたコーチング。毎日の練習に発見や収穫があり、部員のレベルアップに繋がっています。

【部長】宮地 弘太郎 【監督】宮地 弘太郎 【部員数】51名

▶▶ Record  
◎2021年 全日本学生テニス選手権 シングルス2R、ダブルスベスト16



東コート5面は全米オープン会場と同じアクリル系ハードコート。



# Women's FOOTBALL

サッカー部 女子  
(1990年創部)

**クラブ内の雰囲気は?** 学年関係なくコミュニケーションをとりながら全員でチームづくり。普段の仲の良さが信頼につながり、ピッチ内では選手間のメリハリをしっかりと付けることができます。**強さのヒミツはどこに?** 過去の先輩たちが残してくれたものを継承し、その上で自分たちが個を磨き、仲間と力を合わせて、新しく行動していく。そんなチームづくりの伝統が大きな力になっていると思います。**現在の目標は?** 良質な練習環境のもと、春季、秋季の関西学生サッカーリーグ優勝と、インカレでの日本一を目指しています。

【部長】吉沢 一也 【監督】石居 宣子 【部員数】37名

▶▶ Record  
◎第28回全日本大学女子サッカー選手権大会 ベスト4  
◎第30回全日本大学女子サッカー選手権大会 ベスト16



人工芝のフルピッチに、フットサルコート隣接。ナイター設備も完備。



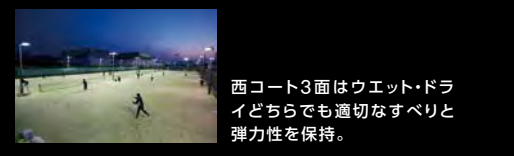
# Women's TENNIS

テニス部 女子  
(1965年創部)

**練習の基本スタイルは?** 個々のレベルアップにつながるよう、ゲーム分析やトレーニング、練習メニューの考案などを学生主体で行います。部員同士相談し合い、声を掛け合うなど、クラブ内の雰囲気は良好です。**練習で大事にしていることは?** 一人ひとりが自分の課題を明確にすることです。練習の開始前と終了後に、毎回、確認する時間を設けています。**自慢の練習環境は?** 砂入り人工芝のコート3面と、全米オープン会場と同じアクリル系ハードコート5面。各種公式戦が可能で、国際テニス連盟公認の国際大会も開催されました。

【部長】宮地 弘太郎 【監督】岡村 修平 【部員数】25名

▶▶ Record  
◎団体:2019年 関西学生対抗テニスリーグ戦三部 1位  
◎個人:2021年 全日本学生テニス選手権大会出場



西コート3面はウエット・ドライどちらでも適切なすべりと弾力性を保持。





# Men's BASKETBALL

バスケットボール部 男子  
(1965年創部)

**クラブの特徴はどんなこと?** 日々の練習におけるハードワークから生まれる元気さと運動量。普段から監督や学年上下の間でコミュニケーションが良くとれているので、試合でもベンチメンバーや応援席が一体となってチームを勢い付けることができます。**クラブのモットーは?**「一生懸命」。体育館に部旗として掲げてあります。競技力を向上させ、練習の質を高めるために、シンプルですがとても重要なことです。**練習環境は?** 2面のコートと、10カ所のリング。エアコンが設置されているので、季節を問わず充実した活動ができます。

【部長】三島 隆章 【監督】比嘉 靖 【部員数】60名



▶▶ a Record

◎2021年度関西学生バスケットボール1部リーグ 4位



第1体育館の2Fは、2面のコートがとれるバスケットボールの専用フロア。



# Men's VOLLEYBALL

バレーボール部 男子  
(1965年創部)

**日々の活動で意識していることは?** 練習内容にもコミュニケーションのとり方にも、メリハリを付けることを意識。それが部員のチームワーク向上や競技の結果にもつながっていると思います。また監督・コーチも交えたミーティングを行い、チーム全体の意思疎通も図っています。**練習で大切なことは?** 限られた時間の中でより成長できるよう、またより実戦に近い心拍数でのパフォーマンスを意識できるよう、運動強度や負荷を考えながら練習しています。**クラブのモットーは?**「勝負への執念とあきらめない信念を持つ真のアスリートになる」です。

【部長】浅井 正仁 【監督】浅井 正仁 【部員数】41名



▶▶ a Record

◎第74回秩父宮賜杯全日本バレーボール大学男子選手権大会 ベスト16



特殊構造の床面は、跳躍運動を繰り返しても体に負担が少ない。



# Women's BASKETBALL

バスケットボール部 女子  
(1965年創部)

**クラブの一番の魅力は?** 先輩方から代々受け継がれているトライアングルパス(三角パス)。毎日の練習の最初に、バスケットの基礎ともいえるパスランの動きを全力で行います。どこの大学よりも迫力のあるパス練習です。**クラブ内の雰囲気は?** コート内では全員の共通目標である「日本一」に向けて行動することを意識。練習中やそれ以外にも他学年と話す機会が増え、良い時間を築けていると思います。**練習で大事にしていることは?** 2時間という短い時間内にも練習メニューを工夫し、常に日本一をイメージして練習に取り組んでいます。

【部長】三島 隆章 【監督】村上 なおみ 【部員数】45名

▶▶ a Record

◎第73回全日本大学バスケットボール選手権大会 ベスト8



バスケットボール専用フロアは冷暖房完備。季節を問わず充実した活動ができる!



# Women's VOLLEYBALL

バレーボール部 女子  
(1967年創部)

**クラブの特徴は?** チームの価値を高めるために、自分と向き合い個性を生かせる集団です。いつも元気が良く、何事にも全力で取り組んでいます。**クラブの雰囲気は?** ミーティングを重ね、コミュニケーションづくりを意識。同学年はもちろん他学年同士も仲が良く、会話も多いです。そのためチーム全体が一丸となることができ、全員が勝ちにこだわり、勝つために全力で突き進んでいます。**自慢の練習環境は?** 天井が高いバレーボール専用体育館は、床面は跳躍運動を繰り返しても体に負担が少ない特殊構造。トレーニング器具も充実しています。

【部長】浅井 正仁 【監督】長江 晃生 【部員数】33名

▶▶ a Record

◎2021年関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦 2部2位



天井が高い第4体育館の構造は、バレーボール部専用ならではの。





# Men's HANDBALL

ハンドボール部 男子  
(1965年創部)

**どんな雰囲気クラブ?** うるさいぐらいに元気で仲がよいこと。ただし決して馴れ合いになることなく、競い合いながら切磋琢磨しています。**練習の基本スタイル?** 当たり前のことを当たり前に行えるようにする。この考えが毎日の練習のベースにあります。能力に関係なくできる「基本」をサボることなく行い、チームのために一人ひとりが全力を尽くすことがチームの共通認識です。**練習場の自慢ポイント?** ハンドボール専用体育館。松脂も使用できます。全天候型の屋外ハンドボールコートが隣接しており、いつでも練習できます。

【部長】小林 博隆 【監督】下川 真良 【部員数】51名

## Record

◎2021年全国学生ハンドボール選手権大会 準優勝



第5体育館はハンドボール部専用。練習や競技に専念できる。



# Men's SWIMMING

水上競技部 男子  
(1965年創部)

**クラブの特徴?** 人数が多く、競技力にも幅がありますが、学年を問わずコミュニケーションをとれることが一番の特徴です。練習や泳ぎに関する意見交換をしやすい雰囲気は、クラブ全体の競技力向上にもつながっています。**日々の練習で重視していることは?** まずは提示された練習メニューの意図を理解すること。その上で、各自が自分に必要な能力を伸ばすために何が必要かを常に考えるようにしています。**練習環境のどこが自慢?** 公式の記録会にも使用できる公認プールで練習できること。日本学生選手権でのシード獲得を目指します。

【部長】川島 康弘 【監督】尾関 一将 【部員数】39名

## Record

◎第95回関西学生選手権 男子総合3位



25m×10コースの公認屋内プール。コースの方向の変更も可能。



# Women's HANDBALL

ハンドボール部 女子  
(1967年創部)

**クラブの強さのヒミツ?** 他大学などのチームに比べて練習量が多く、それが強さにつながっていると思います。特に速攻練習や、6対6などの実践練習が多いです。**クラブのモットー?** 「Try our Best」。部訓です。練習でも試合でも、もちろん大学生活やプライベートも、「最善を尽くす」ことを常に意識するようにしています。**練習で大事にしていることは?** 部員50名近い大所帯ですが、全員が同じ目標に向かって取り組めるよう、一人ひとりの意見や声を聞くなど学年を超えてコミュニケーションをとることを部員全員が意識しています。

【部長】小林 博隆 【監督】楠本 繁生 【部員数】52名

## Record

◎2021年全国学生ハンドボール選手権大会 優勝(8連覇)



体育館には全天候型のハンドボールコートが隣接して、練習環境が充実。



# Women's SWIMMING

水上競技部 女子  
(1965年創部)

**どんな雰囲気クラブ?** とても賑やかなクラブです。ノリの良い部員が多く、そのノリで声を掛け合い、つらい練習も乗り越えています。**強さのヒミツはどこに?** ウェイトトレーニングに積極的な部員が多いこと。陸上と水中を組み合わせたトレーニングで身体を追い込みます。また、先輩が先輩に気兼ねなく話せる雰囲気や、先生方との距離の近さもポイントです。**練習環境を教えてください?** 公式試合が行えるほどの施設は、プール片側の水深が国際規格の2mに設定され、スタート練習にも十分な深さ。大学の短水路プールではトップレベルです。

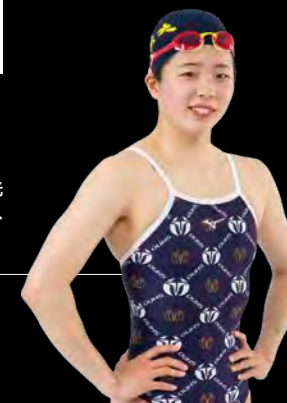
【部長】川島 康弘 【監督】浜上 洋平 【部員数】30名

## Record

◎第57回関西女子学生選手権  
200m個人メドレー優勝、総合4位



スタート台やタッチ板、電光掲示板などのほか、換気システムや暖房も完備。





# Men's KENDO

剣道部 男子  
(1965年創部)

**クラブはどんな雰囲気?** 全員が寮生活を送っているの、私生活でもコミュニケーションが密。一人ひとりの距離が縮まり、団結力があります。**練習で大切なことは?** クラブのモットーである「日々感恩流汗之行」(日々ものを感じ、思考をめぐらせ、懸命の汗の行を怠ることなかれ)のもと、100%全力で取り組むことを当然のこととし、その中で自分の課題と向き合い練習に励んでいます。**練習環境は?** 2022年3月に張り替えた床は杉材を使用し、素足での踏み込みに適したストレスの少ないもの。試合場を3面とれる広さがあります。

【部長】工藤 俊郎 【監督】村上 雷多 【部員数】55名

▶▶ a Record  
◎第69回関西学生剣道優勝大会 優勝



試合場を3面とれる広さがあり、実戦を見据えた練習が可能。



柔道部 男子  
(1965年創部)

# Men's JUDO

**クラブの特徴は?** 一人ひとりが高い目標を持ち、小柄な体格ながら運動量と技術力、忍耐力で勝ち抜いています。練習時もプライベートでも、学年の間に壁がないのも特徴です。**クラブのモットーは?** 「もうひと息」の精神です。毎日の活動では試合を想定した実践的練習を行っていますが、きついときにもうひと息踏ん張ることで、その先の成長につながります。**自慢の練習環境は?** 国際規格に対応した柔道場が3面あり、広く充実した練習場で日々の練習を行えます。S&Cルームで最先端の器具を使った筋力増強トレーニングも行っています。

【部長】岡村 浩嗣 【監督】生田 秀和 【部員数】23名

▶▶ a Record  
◎2019年 講道館杯(全日本体重別選手権大会) 60kg級出場  
◎2019年 全日本学生柔道体重別選手権大会 66kg級ベスト16



国際規格に対応した畳を使用。クッション性が高く、安全性バツグン!



# Women's KENDO

剣道部 女子  
(1965年創部)

**クラブの特徴を教えてください?** やるべきことを自分自身で考える自発的な練習環境です。稽古終わりのミーティングでは改善すべき点などを学年関係なく発言するようしており、全員で頑張る雰囲気ができています。**強さのヒミツは?** 指導陣に恵まれており、多くの目上の方と稽古する機会があることです。技術力だけでなく、剣道の本質を学ぶことができるのだと思います。**自慢の練習環境は?** 剣道場がとにかく広い。縦に長く、追い込み稽古や足を思いきり使えるのがありがたいです。冷暖房設備も整っているので、季節を問わず稽古しやすい環境です。

【部長】工藤 俊郎 【監督】那須 恵美 【部員数】21名

▶▶ a Record  
◎第45回関西女子学生剣道優勝大会 優勝



杉材使用の床材にはニス塗りが施されており、素足での踏み込みに最適。



# Women's JUDO

柔道部 女子  
(1965年創部)

**クラブ内の雰囲気は?** 学年に関係なくチーム全体的に仲が良く、のびのびとした環境で練習に励んでいます。**強さのヒミツはどこに?** 部員全員に意見を聞き、チームに合った練習メニュー作成に取り入れています。また監督は一人ひとりをしっかり見て的確なアドバイスをくださり、私生活まで含めてサポートして下さいます。**練習で大事にしていることは?** 部員それぞれがお互いにコミュニケーションをとるよう意識しています。通常の練習に加え、スポーツ科学センターからウエイトトレーニングや栄養面での指導・アドバイスを受けています。

【部長】岡村 浩嗣 【監督】松田 基子 【部員数】14名

▶▶ a Record  
◎2016年 全日本学生柔道優勝大会 ベスト8(5人制)  
◎2021年 全日本学生柔道体重別選手権大会 5位(78kg超級)



国際規格に沿った試合場が3面とれる広さで、充実した練習ができる。





# Men's GYMNASTICS

体操競技部 男子  
(1965年創部)

**クラブの特徴は?** チームとしての目標とともに、それぞれが各自の目標を掲げて切磋琢磨。日々の練習のベースにもなっています。歴史ある体育館と充実した器具も魅力です。**クラブ内の雰囲気は?** とても風通しの良い雰囲気です。上下関係は尊重しつつ、学年を超えて互いに意見を言い合える関係をつくっています。**自慢の練習環境を教えてください?** 日本有数の広い体育館。2Fは国際基準の設備を備えた体操競技専用フロアで、体操のほぼすべての競技が1フロアで行えます。ここで日々、トップスポーツクラブの先生を含む指導陣の教えを受けています。

【部長】田原 宏晃 【監督】藤原 敏行 【部員数】42名

▶▶ a Record  
◎第75回全日本学生体操選手権大会  
2部団体総合優勝・個人総合優勝



第3体育館の2Fは体操競技部専用フロア。国際基準の設備を完備。



陸上競技部 男子  
(1965年創部)

# Men's ATHLETICS

**クラブの一番の特徴は?** 個々の目標を持つ大勢の部員と一緒に練習することで、ブロックを超えて切磋琢磨できる環境です。互いに競い合いながら向上心を持って練習に取り組むことができ、クラブの強さにもつながります。**日々の練習スタイルは?** まず「今日の目標」を明確に決めます。何を意識して取り組めばいいかが分かり、練習効率が上がります。バイオメカニズムを用いた動きの分析も取り入れています。**自慢の練習場は?** 最新の設備、器具を備えた第3種公認競技場。2022年には大学カラーであるブルー・タータンに生まれ変わりました。

【部長】高本 恵美 【監督】高本 恵美 【部員数】153名

▶▶ a Record  
◎第90回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子400m2位  
◎2022年度日本学生陸上競技個人選手権大会 男子400m優勝



全天候型8レーン400mトラック。写真判定装置を設置したスタンドルームも。

# Women's GYMNASTICS

体操競技部 女子  
(1965年創部)

**クラブの目標や雰囲気は?** クラブとして全日本団体選手権出場という大きな目標を持っています。一人ひとりが切磋琢磨し、部員全員で成長できる雰囲気づくりを心掛けながら、目標に向けて日々練習に励んでいます。**クラブのモットーは?** 「一人はみんなのために、みんなは一人のために」。体操競技は個人種目であり団体種目でもあります。一人ひとりの力が部員全員の、全員の力が一人ひとりの糧になります。**強さのヒミツは?** 団結力に自信があります。特に試合前には全員が一致団結し、アドバイスを合せて、演技の完成度を高めます。

【部長】田原 宏晃 【監督】田原 宏晃 【部員数】19名

▶▶ a Record  
◎第75回全日本体操団体選手権 15位  
◎第75回全日本学生体操競技選手権大会 2部優勝(1部昇格)



国際基準の設備を使用して、体操競技のほぼすべてを1フロアで行える。



# Women's ATHLETICS

陸上競技部 女子  
(1965年創部)

**基本的な活動スタイルは?** 陸上競技は個人競技ですが、みんなで協力し高め合いながら練習しています。学内で競技会が行われる際には学生が運営を担うなど、活動の主体は学生です。**クラブ内の雰囲気は?** 上級生と下級生の仲が良いので、明るい雰囲気で行えています。もちろん監督、コーチとのコミュニケーションも万全です。**強さのヒミツはどこに?** 練習メニューの意図を理解し、それぞれがしっかり考えながら練習していること。さらにその練習を地道に積み上げていける選手が多いことが、強さにつながっていると思います。

【部長】高本 恵美 【監督】高本 恵美 【部員数】51名

▶▶ a Record  
◎第90回日本学生陸上競技対校選手権大会 女子やり投げ優勝  
◎2021年度日本学生陸上競技個人選手権大会 女子やり投げ優勝



2007年大阪世界陸上で米国代表が事前合宿で使用した第3種公認競技場。





# DANCE

ダンス部  
(1967年創部)

**日々の活動は?** 毎年夏に行われる全国大会や秋の単独公演に向けて練習しています。また子どもやお年寄り、障がいのある方などにダンスを教えるボランティア活動も行っています。**練習で大事にしていることは?** どの筋肉や部位を使っているのかを理解しながら踊れるよう、基礎練習を徹底。イメージによって体の動きが変化するので、常にイメージを持つことを意識しています。**強さのヒミツは?** 少人数だからこそこの行き届いた指導で、一人ひとりの個性を生かしたダンスを実現。意見を伝えやすい環境も強さのヒミツにつながっています。

【部長】白井 麻子 【監督】白井 麻子 【部員数】男子3名、女子11名

## Record

◎全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸  
創作コンクール部門 神戸市長賞受賞



練習場は片側一面が鏡張り。音響室や本格的な照明機材も完備。



## クラブ・同好会



※本学が定める学業成績基準を満たさない学生は、クラブ活動が制限されます。  
※クラブ名・部員数・部長・監督名などは基本的に2022年度6月現在のもので、変更になる場合がございます。最新のクラブ情報はホームページでご確認ください。



選手の  
がんばりに  
勇気をもたら  
します!



週1回の勉強会は、学生同士で教え合う場。身に付けた知識は、運動部に帯同して生かすことができます。部活動を通して、選手と信頼関係を築けるアスレチックトレーナーになるための人間力も鍛えられます。

【部長】有吉 晃平 【監督】崎濱 星耶  
【部員数】36名

## アスレチックトレーナーチーム



## クラブハウス

CLUB HOUSE

剣道部(男子)、剣道部(女子)、サッカー部(男子)、ラグビー部(男子)、バスケットボール部(女子)、体操競技部(男子)にはクラブハウスがあります。

※家賃はクラブによって異なります。

<https://www.ouhs.jp/ouhs-athletics/clubhouse/>



## クラブ情報

<https://www.ouhs.jp/ouhs-athletics/>



2024年4月、体育学部は

「スポーツ科学部」に生まれ変わります。

2023年4月、教育学部に

「幼児教育コース」を新設します。(設置構想中)

<https://www.ouhs.jp/>



Over The Top!  
3部を圧倒し、2部昇格を  
目指すのが目標です

ほとんどの選手が大学から始めています。ウェイトトレーニングと合わせ週5日練習。今年から心理、栄養の講習会も行い、さらにチーム力を高めるコミュニケーションの取り方や食事面について学んでいます。

【部長】藤本 淳也 【監督】鳥居 寿祐  
【部員数】41名

## アメリカンフットボール部



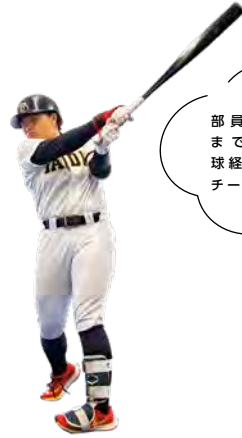
先輩方が  
残された素晴らしい成績を  
繋げられるよう稽古に励んで  
います

チームワークを大切に全日本学生なぎなた選手権大会演技5連覇、団体入賞を目指しています。演技と防具を付けての試合形式の練習。トレーニングルームのトレーナーが組んだプログラムでウェイトトレーニングも行っています。

【部長】土屋 裕睦 【監督】天川 彰子  
【部員数】3名

## なぎなた部





部員全員、高校までに硬式野球経験者によるチームです



週4回の全体練習ではシートノックやゲームノック、紅白戦。週1回はトレーニングルームでのウエイトトレーニングを行っています。その他、心理サポートや栄養指導などもあり、本格的にプレイできる環境です。

【部長】中山 健 【監督】横井 光治  
【部員数】32名

**硬式野球部女子**



初心者も始められるスポーツです



車いすハンドボールやボッチャ、障がいのある子どもたちの活動に取り組んでいます。やりがいを感じるのは、子どもたちが競技を楽しんでいるとき。課題をみんなで解決して高め合うことを目標に、日々活動しています。

【部長】曾根 裕二 【監督】曾根 裕二  
【部員数】29名

**アダプテッド・スポーツ部**



大会で勝つため、日々強くなるために練習をしています

武道の中でも安全性を考え、防具を着装して行う日本拳法は1932年に創始され、大阪体育大学日本拳法部は1967(昭和42)年に創立されました。1週間に3回程度、高校生と練習も行っています。

【部長】Julian Wayne  
【監督】榎並 伸弥(男子)  
大谷 陽(女子)  
【部員数】1名

**日本拳法部**



試合も練習も楽しんでいます!

練習は週3~4回。部員が少ないので、コミュニケーションを取りながら、楽しく自由に活動しています。1月の演技発表会で、見ている人を楽しんでもらえるような演技ができるよう、部員全員で練習に励んでいます。

【部長】長尾 佳代子  
【監督】川添 正勝  
【部員数】5名

**新体操部**



99%大学から始めるので、新しいスポーツにチャレンジしたい方にぴったりです。



フライングディスク(フリスビー)を使ったチームスポーツです。スパイクがあればできるので一度体験すれば魅了されること間違いなし! 全日本U21アルティメット選手権大会で男子1位、女子3位。

【部長】藤本 淳也 【監督】藤本 淳也  
【部員数】61名

**アルティメット部**



個人競技ですが「強い集団をつくる」を目標にしています



現在の部員は全員、未経験だったので新しいスポーツに挑戦したいと思っている方にピッタリです。1競技(水泳、自転車、陸上)のみの参加も可能。週に一度、総合実験室にて低酸素トレーニングも行っています。

【部長】足立 哲司 【監督】足立 哲司  
【部員数】13名

**トライアスロン部**



日々楽しく伸び伸びと練習できる環境です



「第一に己が楽しむ」をモットーに何ごとにも自信を持ち、ポジティブ思考を大切に活動しています。練習は平日4日、週末は試合が中心です。目標は関西リーグ1部昇格優勝、全日本大学ソフトテニス王座決定戦出場。

【部長】宮地 弘太郎 【監督】菅 孝文  
【部員数】38名

**ソフトテニス部男子**



声かけと素早い行動を大切にしています



下級生ものびのびと練習できる、楽しい雰囲気がこの部の良さです。現在の目標は、リーグ一部昇格。部員同士で声を掛け合いながら練習を盛り上げ、一つでも多く勝利することにこだわって試合に臨んでいます。

【部長】宮地 弘太郎 【監督】川原 忠典  
【部員数】13名

**ソフトテニス部女子**





高校野球時代のように厳しく練習するのは…という方もぜひ!

学年を問わず仲が良く、練習では常に試合を想定し、自分たちで明るい雰囲気をつくることを大事にしています。週4回の練習のうち1回は自主練を行い、その時の個々の課題に向き合い練習しています。

【部長】竹内 亮  
【監督】熊崎 敏真  
【部員数】20名

ソフトボール部男子



感謝の気持ちを忘れず沢山の方から応援されるチームに、がモットーです

勝つために個々の役割を全うするチーム力が高い部です。技術向上のため先輩後輩なく言い合うので、ぶつかり合いもありますが納得いくまでとことん話合います。オフではBBQや海に行ったイベントを全力で楽しんでいます。

【部長】竹内 亮 【監督】森 智  
【部員数】19名

ソフトボール部女子



他大学との交流機会が多い部活です

全員初心者からのスタート。練習を通して自らの成長を感じられるクラブです。大切にしているのは、それぞれのメニューが実践でどう生きるのかを考えながら練習に取り組むこと。現在は、一部奪還を目標にがんばっています。

【部長】森北 育宏 【監督】堀江 修平  
【部員数】32名

ラクロス部



楽しむ所、集中する所のメリハリのある雰囲気魅力です

幼少期から習っていた部員も多く練習中は上下関係なくアドバイスや声掛けをし、メニューは主にキャプテンや上級生がつくり練習しています。もちろん大学からでも実力が付けられます。全日本インカレベスト8が目標です。

【部長】中房敏朗  
【監督】高橋 伸一  
【部員数】11名

空手道部



相手の気持ちを第一に、自分は何ができるのか模索しながら活動しています

スポーツ指導者になるための技術、知識、マネジメント力を深め、スポーツパーソン、良き指導者として的人格育成を目標として創部。講義のほかに様々な運動技術の習得、スポーツ教室やボランティアなどを通じて実践もできます。

【部長】富山 浩三  
【監督】小林 博隆、平川 武仁  
【部員数】9名

体育実技研究部



コツコツが勝つコツ!!

創部50年以上という伝統がありオリンピック選手も輩出しています。短期集中でどれだけ結果を出すかを狙いに行っているため練習は週5日。大学から始めても全国大会の表彰台に乗れる競技なので初心者も歓迎です。

【部長】壁谷 一広 【監督】姫路 文博  
【部員数】11名

レスリング部



楽しく勝つ!

先輩・後輩の仲が良く楽しい雰囲気です。みんな野球が好きで勝つために一生懸命取り組んでいます。過去に全国制覇の実績もあり、毎年、大学軟式日本代表に選出。週2回の練習なのでバイト、学業と両立できます。

【部長】中村 健  
【部員数】65名

軟式野球部男子



一緒に全国大会優勝を目指しましょう!

あいさつや道具をていねいに扱うなど、当たり前のことを大切に、明るい雰囲気練習に励んでいます。部員の大半は未経験者。学び合い、ともに成長できる環境なので、初心者も夏の全国大会で活躍できるほど上達します。

【部長】中村 健 【監督】栃尾 龍之介  
【部員数】31名

軟式野球部女子





チーム一丸で目標に向かって練習中!



団結力の強さがこの部の特長です。練習は学生中心で、基礎練習から実践的な練習まで変化を付けて取り組んでいます。また、最後まで戦い抜ける体をつくるために、週2日、ウエイトトレーニングを取り入れています。

【部長】浜田 拓 【監督】有吉 晃平  
【部員数】37名

### バドミントン部



練習も試合もどの大学よりも楽しもう!がモットーです



部活とアルバイトの両立がしやすく、長期休暇と定期試験前は部活を行わず学業に集中できる環境です。厳しく部活はやりたくないけど体育大学に来たからには何か新しいスポーツをしたいと思っている人にピッタリです。

【部長】堤 裕之 【監督】松本 芳久  
【部員数】14名

### フィールドホッケー部



子どもの笑顔を見た時や「出来た!」の瞬間に立ち会えた時、やりがいを感じます。



学生と専門教員等が関わり運動が得意な子、苦手な子、障がいがある子など、それぞれに合った運動プログラムを考え、一緒に遊び楽しめる運動教室を運営。「子ども運動教室活動報告書」を毎期発行しています。

【部長】金子 勝司  
【部員数】45名

### 幼児体育研究会



人の命を守りたい人、待っています



部員の半数以上は水泳未経験者ですが、「海水浴場の事故を防ぎたい」という思いで泳力と走力を鍛えています。監視活動前には、海水浴場を想定して救助のシミュレーションを実施。試合に向けた練習にも励んでいます。

【部長】中山 健  
【部員数】22名

### ライフセービング部



初心者も多いので安心です。メンバーの仲も良いですよ。



初心者が多く、キャプテンの指導のもとでみんなしっかり練習に取り組んでいます。現在の練習は週に1回。金曜日の昼休みと三時間目に行っています。少ない練習期間ですが、明るく楽しく内容の濃い練習をしています。

【部長】岡村 浩嗣  
【部員数】7名

### ボクシング部



学生主体の部活動です。アウトドアが好きな方はぜひ!



野外活動を通し自然の素晴らしさが体験できます。座学だけでなく、自然のものを使ったクラフト活動や小学生を対象としたキャンプの企画運営などを通して自然の中での技術や知識、野外教育や指導力、企画力が学べます。

【部長】池島 明子 【監督】伊原 久美子  
【部員数】20名

### 野外活動部



観た方から感動したと言われた時にやりがいを感じます



音楽に合わせて2本の縄の中で踊ったりアクロバットなどのパフォーマンスを行うスポーツです。常に同じ状態で最高のパフォーマンスができるよう日々練習しています。Double Dutch delight West 2021 3位、Japan 2021 6位。

【部長】高宮 正貴  
【部員数】36名

### ダブルダッチ部



大学から始めてもインカレや国体出場、トップ選手が目指せます



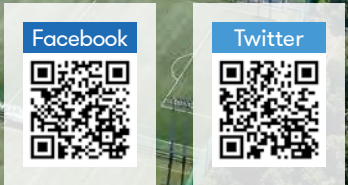
浜寺漕艇センターでの乗艇練習に加え、ボート専用のマシンを使った練習を行っています。ボート競技は大学から始める人も多く入部した時点では実力には差はありませんが、頑張り次第でどんどん上達できます。

【部長】中尾 豊喜  
【部員数】1名

### ローイング同好会



# 大阪体育大学 SNS



# Strengthening Club SNS

強化クラブ

|               | 公式HP | Instagram | Twitter | Facebook |
|---------------|------|-----------|---------|----------|
| ラグビー部         |      |           |         |          |
| 硬式野球部(男子)     |      |           |         |          |
| サッカー部(男子)     |      |           |         |          |
| サッカー部(女子)     |      |           |         |          |
| テニス部(男子)      |      |           |         |          |
| テニス部(女子)      |      |           |         |          |
| バスケットボール部(男子) |      |           |         |          |
| バスケットボール部(女子) |      |           |         |          |
| バレーボール部(男子)   |      |           |         |          |
| バレーボール部(女子)   |      |           |         |          |
| ハンドボール部(男子)   |      |           |         |          |
| ハンドボール部(女子)   |      |           |         |          |
| ハンドボール部(男子)   |      |           |         |          |
| 陸上競技部         |      |           |         |          |

# DAI-TAI-DAI DASH

OSAKA UNIVERSITY OF HEALTH AND SPORT SCIENCES  
DAITAI-DAI ATHLETE SUPPORT & HIGH PERFORMANCE

## 大阪体育大学 DASH プロジェクトとは

DASH(Daitaidai Athlete Support & High Performance)は、アスリートと指導者のパフォーマンス向上、質の高いスポーツ科学によるサポートを実現するプロジェクトです。そこに本学の強みである「研究力」「教育力」「生活支援力」「キャリア支援力」をシステムティックに融合させ、新しい未来を切り開く「人間力」を備えたアスリート、指導者、教育者、研究者、マネジャー、サポート人材などの育成を通して社会に貢献する、体育・スポーツ系大学の「あるべき姿」を追求します。

### アスリートに対するサポートの内容

DASHではアスリートに対し「ハイパフォーマンスサポート」「キャリアサポート」「アカデミックサポート」「ライフスキルサポート」という4つのサポートを展開。競技力の向上はもちろん、人間力の高いスポーツ人材を育成していきます。

#### SUPPORT 1

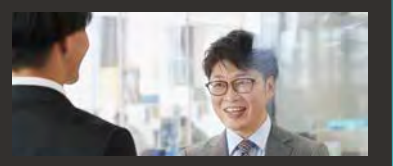
### ハイパフォーマンスサポート

- ① **測定評価**  
確度の高い測定結果を算出、検証。アスリートや指導者にフィードバックします。
- ② **パフォーマンス分析&情報戦略**  
アスリートのパフォーマンスを高めるための効率的なトレーニング方法を立案します。
- ③ **ストレングス&コンディショニング**  
競技別のストレングストレーニングと、即時フィードバック方式のトレーニングシステムを構築します。
- ④ **アスレティックトレーニング**  
アスリートの怪我の予防に関する知識の提供と実践を行います。
- ⑤ **栄養サポート**  
管理栄養士を始めとする栄養の専門家が、食事の管理、指導など、食生活全般の見直しを行います。
- ⑥ **メンタルサポート**  
最高のパフォーマンスを繰り広げるための、強い精神力を養うサポートを行います。
- ⑦ **メディカルサポート**  
アスリートに係るメディカルサポート情報を共有し、本学診療所および連携医療機関での迅速かつ適切な怪我の対応を行います。

#### SUPPORT 2

### キャリアサポート

トップアスリートとしてのアスリートライフ(パフォーマンスやトレーニング)に必要な環境を確保しながら、現役引退後のキャリアに必要な教育や職業訓練を提供します。



#### SUPPORT 3

### アカデミックサポート

柔軟性のある学習プログラムを提供し、アスリートが学内・外で無理なく学習できる環境を整備します。



#### SUPPORT 4

### ライフスキルサポート

有効に時間を使うためのタイムマネジメントや問題を解決するためのスキルを身につけるレクチャーなど、アスリート自身の生活全般を充実させる啓発を行います。

詳しくはこちら ▶▶▶



<http://www.ouhs.jp/dash/>